

平成30年4月吉日

各位

広陵町自治会

会長 田中 收

「記念リーフレット」と「クリアファイル」のお届け

平素は、広陵町自治会にご支援、ご理解を頂き、感謝いたしております。

さて、「広陵町自治会館集会所（パビリオン）」は、ご存知のように、大阪の千里を舞台に1970年に開催された大阪万博“EXPO70”のカンボジア館でありました。そして、当地に移設されて以来、永年に渡って当自治会のシンボルだけでなく、様々な活動に使用されてきました。

しかし、移設以来、50年近く経ち、傷みも酷くなりましたので、当自治会の積立金と神戸市の補助金を利用し、昨年度、屋根瓦の葺替えや床の貼替など、大規模な改修工事をおこないました。

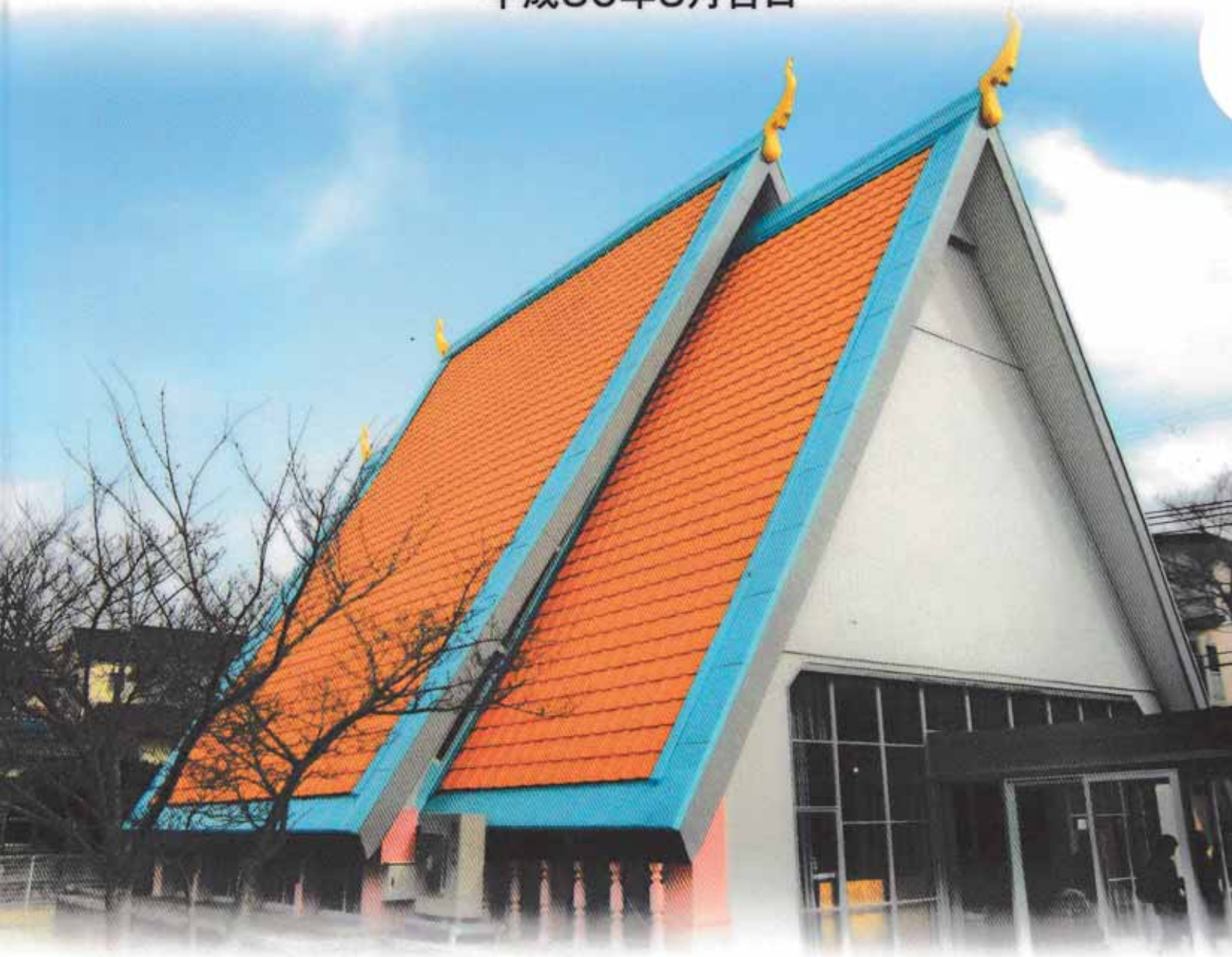
そこで、その改修を記録に残したいと考え、改修の概要を記載した「記念リーフレット」と「クリアファイル」を作成いたしました。

つきましては、末永く「広陵町自治会館集会所（パビリオン）」を記憶に留めて頂きたくお届けいたしました。

どうぞご笑納くださいますようお願いいたします。

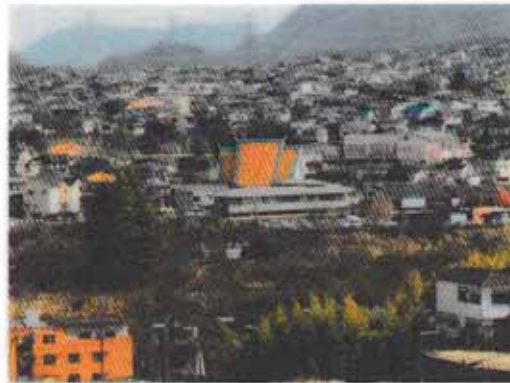
広陵町自治会集会所 (パビリオン) 改修完成記念

— 平成30年3月吉日 —



改修が完成したパビリオンの大屋根
(手に入り難いスレート瓦葺き 復刻版使用)

広陵町自治会

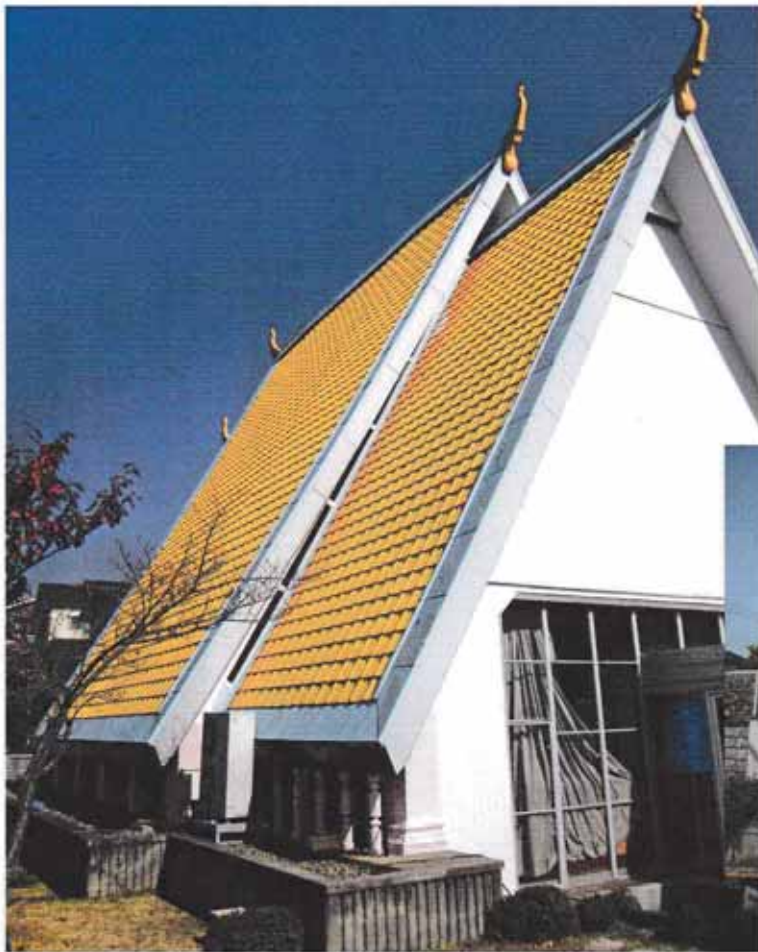


“XPO70”のカンボジア館を移設して
自治会館として使用

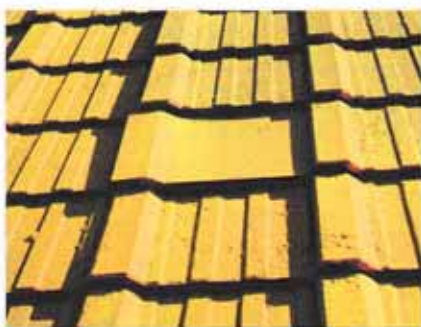


工事中のパビリオン

広陵町自治会館 集会所(パビリオン)改修完成記念



改修前の全景



傷みが酷かった屋根瓦



(左) "XPO"70の瓦
(右) 改修で使用した瓦



改修中のパビリオン

<傷んでいた内部>



破れたカーテン



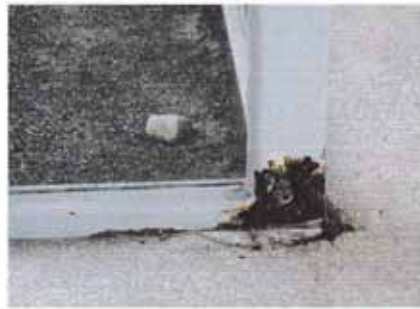
割れた窓ガラス



耐震診断の跡



ガムテープで補修した床



ロービー部の錆びた鉄骨



壊れた扉



改修後のパビリオンの大屋根

監修：岩元真明氏（九州大学芸術工学研究院助教）

本体・追加工事：藤波建設株式会社 瓦・瓦葺き工事：井桁スレート株式会社

美しくなって、使いやすくなったパビリオン



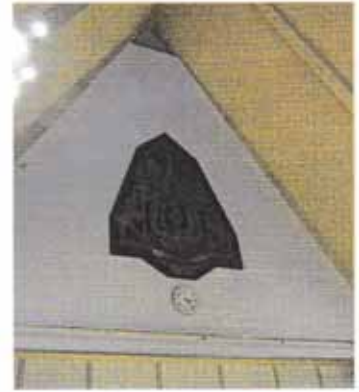
LED照明に変わった内部全景(舞台からエントランスを見る)



舞台と新調した鏡



引き戸になった扉



美しくなった壁



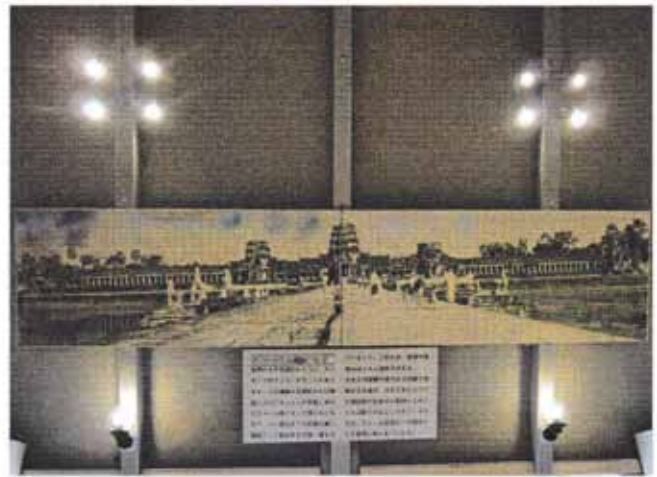
張替えた床と舞台



工期：平成29年10月4日～11月末日



山田の文化財・広陵町開発のパネル



XPO70のアンコールワットパネル



XPO70の飾り
(電気室壁から移設)



耐震対策の縁切り



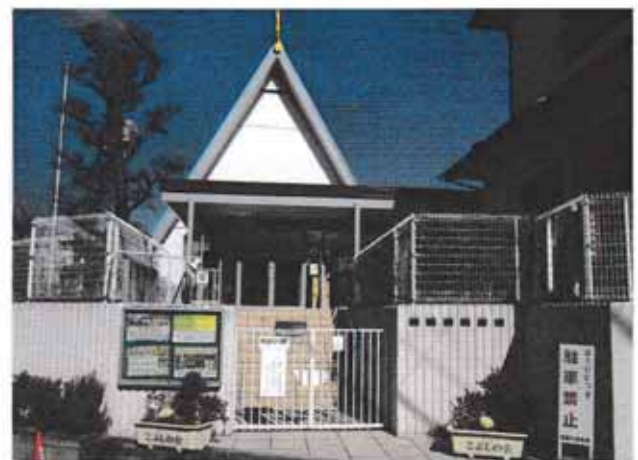
一新されたカーテン



新設の音響設備



改修されたロビー



改修後の入口全景

改修施工業者：AVサービス、岡田造園、尾田教材、キタイハウジング、上新電機、
パワー電気オエト、富士企画、ホームメイクNAO、本多電気 ※順不同